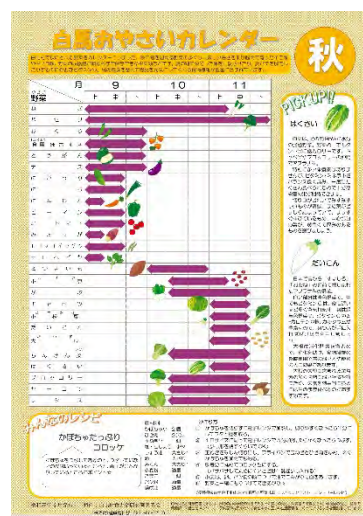
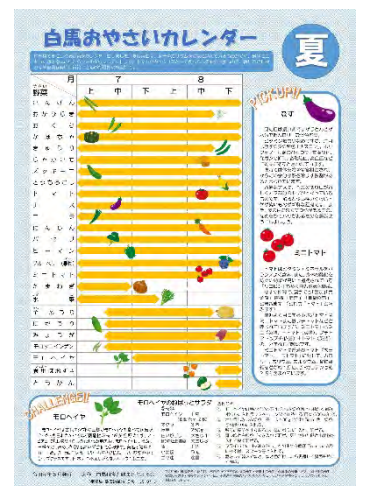


① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長野県
取組市町村名 取組団体・企業名	白馬村
取組の名称	「白馬おやさいカレンダー」の発行（白馬村食と健康を考える会）
実施時期	6月
取組内容	白馬村食と健康を考える会は、村内の小中学校の保健の先生・栄養士の先生、保育園の栄養士さん、幼稚園の先生、地域の栄養士さん、役場の保健師・栄養士をメンバーに、子供達や村民の方々が食を中心に正しい生活習慣をつくっていただけるような活動をしています。 話し合いの中で「白馬に住んでいるのに、白馬でとれる野菜をあまり知らないね。みんなに知ってもらえるといいよね」との声から、農政課協力のもと、意見を出し合いながら作成しました。 幼稚園、保育園、小中学校のご家庭へと配布をしました。



四季ごとのカレンダーに、食べてほしい野菜・注目してほしい野菜等の情報を載せています。

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長野県
取組市町村名 取組団体・企業名	中野市
取組の名称	店舗との食に関する共同啓発
実施時期	令和元年6月11日、12日、27日
取組内容	<事業の目的> 「市民の減塩とバランスのよい食生活に関する意識の高揚」を図るために、市内のスーパーマーケット、食育ボランティアと連携・共同して、スーパーマーケット店頭において、買い物客を対象に、食育月間等の月間において啓発事業を実施しています。 <食育月間の取組> 市内のスーパーマーケット3店舗の店頭において実施しました。 ●実施内容 ○バランスの良い食事を揃えるための食品選択の普及 「主食・主菜・副菜をそろえたバランスの良い食事を揃えるためのシート」を作成し、スーパーの買い物かごに入れ、バランスを考えた食品選択の参考にさせていただくように啓発を行いました。 ○減塩の意識の啓発 ・減塩の意識啓発を目的として、減塩の工夫を記載したティッシュを配布しました。 ・体験型健康教育として、地元農産物であるきのこを使用した塩分濃度 0.8%の味噌汁の試飲を食生活改善推進員が担当し、減塩の実践を促進しました。 ●実施人数 6月11日（100人）、6月12日（100人）、6月27日（70人）



地元産のきのこを使った塩分濃度 0.8%のみそ汁を試飲してもらい、家庭の味と比べてもらいました。